

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

ラビット興津

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3		部屋を分けているのでゆとりはある。作業の部屋があると良い。1階と2階で活動分けを行うことで密にならず活動ができています。
2	職員の配置数は適切であるか	3	3	1	外活動の時に足りない時がある。ドライバーさんがいてくれたらと思う。急に職員が休みになると配置に不安がある。もう一人いれば活動も充実してくると思う。職員全員出勤の時は良いが休みが重なると不足と感じる時がある。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	1	玄関に段差がある。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	1	全員で共有したい。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		アンケート調査を行いその結果を話し合う場があった。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			職員間でもあまり知られていないがホームページで公開している。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	第三者とは誰に当たるのかよく分からない。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			ZOOMIによる研修を機会があれば受けることができている。ZOOMなので移動の負担が少なくて良かった。今年度たくさん研修を行うことができ良かった。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			策定会議を定期的に行っている。アセスメントはしっかり行えた。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3		支援計画書に基づいている。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			活動当番を決めその人が中心となって考えている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		各職員一人一人の課題を考え活動に取り入れている。以前より職員のアイデアが増えた。過去の活動日報を確認し活動を考えている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		利用者さんに頑張りたいことを書き出してもらい目標達成に向けて支援している。学習タイムは個別プリントに取り組み一人一人に合わせた支援を行っている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3		パートさんにも活動内容を伝えるようにしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		送迎後その日の気になった事等夕礼を行い反省を踏まえ情報共有している。定期的に夕礼をやり必要な情報共有ができています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			当日または翌日に活動日報を書いている。活動日報は職員間で声を掛け合い記録することを心掛けている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2		全ての利用者さんに対し6ヶ月ごとにモニタリングを実施し成長に合わせた計画見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	3		就労との連携をしている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			

21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	3		迎えの際に必要ながあれば話している。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	7		
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5	1	書類があれば目を通すが詳しくは知れていない。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5		
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5		ZOOMでの研修は受けることがあるが連携とまでは難しい。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	児童館や図書館等機会があれば行っている。児童館の職員とも良好な関係。コロナ禍もありできていない。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			送迎時にその日の活動を伝えるようにしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		契約時保護者の方に説明を行っている。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			面談や電話等必要に応じ保護者からの相談に応じ助言を行っている。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	5	コロナ禍もありできていない。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月放デイ通信発行。
35	個人情報に十分注意しているか	7			
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	地域住民を招待する機会はないがゴミ拾いや水やりにて少しずつ地域と関わっていきたい。 興津駅前の花の水やりや清掃活動を行っている。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			マニュアルは作成しているが職員全員が周知しているかというところではない。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3		
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5	1	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3		職員間で情報共有している。

43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	1	
----	----------------------------	---	---	---	--